

広島県看護協会広島北支部会員数

保健師	30人(入会率25%)
助産師	28人(入会率49%)
看護師	1,993人(入会率58%)
准看護師	103人(入会率8%)
合計	2,154人(入会率43%)

山河

広島北支部だより

2022.9 vol. 44

令和4年度 広島北支部総会

日時/令和4年5月7日(土)
13:30~14:20

安佐北区総合福祉センターにおいて、令和4年度広島県看護協会広島北支部総会が3年ぶりに対面開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者を絞った縮小開催の総会には、会員27名、役員11名(委任状1,319名)の参加がありました。令和3年度の活動報告・決算報告ならびに令和4年度の事業計画・収支予算について説明があり、全てにおいて承認されました。新しい支部役員も決まり、令和4年度の活動がwithコロナで始まりました。



新年度のご挨拶

広島県看護協会 広島北支部 支部長に就任して2年目になります。

広島北支部は山と川に囲まれた自然多い山間地域に位置しています。去年は豪雨により被災した地域もあり、ネットワークの重要性を再認識いたしました。また新型コロナウイルス感染症の収束も見通せないなかで、社会から求められる看護への期待はますます高まりを見せています。このような時だからこそ、職種間同士の円滑な協働・連携を行い、地域の方々の健康増進に寄与できるように活動していきたいと考えています。

今年度、広島北支部としましては、安全で質の高い看護・ケアの提供ができるように、専門性の高い知識や技術の習得に向けた様々な研修会を企画しています。現場ですぐに活用できるような内容を考えていますので、多くの皆様の参加をお待ちしています。

最後に会員の皆様のご健闘とご活躍を心よりお祈り申し上げるとともに、今後の支部運営にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



支部長
奥田 加世
[広島市立リハビリテーション病院]

広島北支部 活動報告・ご案内

新型コロナウイルス感染症の影響で中止や延期にした事業もありましたが、感染対策を行いながら開催できた事業の報告をします。

▶ 救急蘇生(初級コース)研修会

日時/令和3年11月3日(祝) 13:30~16:30
場所/安佐北区総合福祉センター

講師 広島市立安佐市民病院 主任看護師 救急看護認定看護師 長見 由美氏 及び インストラクター5名

看護経験3年未満を中心に42名の参加があり、5グループに分かれて演習を行いました。参加希望者が多く今年度は2回に増やして開催予定です!

参加者の声

- 胸骨圧迫、AED使用方法、気道確保の方法がよく理解できた。
- 実際に実践でき、明日から活かせる内容だった。
- 救急蘇生のガイドラインを踏まえて講義があり、看護師の役割についても理解できた。



広島北支部 活動報告・ご案内

▶ 社会経済福祉研修会／ 医療裁判うおっ!チング ～医療裁判を医療安全に活かす～

講師 広島大学 保健管理センター 教授 日山 亨氏

講師の希望により、WEB開催ではなく人数制限をして対面開催としました。

参加者の声

- 医療裁判の考え方を学べた。
- 日常の行動を改めて気を付けないといけないと思った。
- 小さなクレームのうちに対応していくというところに共感した。
- 日ごろからの職場のコミュニケーションと情報共有、事実を記録することが大事。

日時／令和3年11月23日(祝) 14:00～15:30
場所／安佐北区総合福祉センター
参加者／40名(会員28名、非会員3名、役員9名)



▶ 会員交流会

講師 樹空 ヨーロピアンフラワーアレンジメント連盟
切り花ソムリエ 釘谷 洋子氏

講師のアドバイスを受けながら、思い思いのイメージで作品を仕上げていきました。花を通して心も身体もリフレッシュできました。今年度も開催予定です。初心者でも楽しめますので、ぜひどうぞ。



日時／令和3年12月18日(土) 13:30～15:30
場所／安佐北区民文化センター
参加者／34名(会員26名、役員8名)

▶ 看護研究発表会(紙面発表) 講評 安田女子大学 看護学部 准教授 林 真二氏

新型コロナウイルス感染症急拡大のため、紙面発表となり、林 真二准教授の講評を付けて冊子を令和4年3月末に配付しました。

【看護研究サポート演題】

「回復期リハビリテーション看護師における意識調査とリハビリテーションマインドの概念化の試み
～KHCoderを活用した計量テキスト分析～」

[広島共立病院 佐藤 浩喜]

※安田女子大学 看護学部 准教授 林 真二氏から「看護研究の進め方・計画書の書き方」の講義と研究計画の助言を2回(9月・12月)受けて提出された演題です。

【一般演題】

「混合病棟における2年目看護師への移行期に抱える思いから導き出す支援方法の検討」

[広島市立安佐市民病院 本地 美紗]

募集しています!

今年度の看護研究発表会において、一般演題として発表していただける施設を募集しています。日頃の取り組みを発表してみませんか。関心のある方は、まずは施設代表者へご相談ください。

▶ 看護研修会／看護研究のすすめ

講師 安田女子大学 看護学部 准教授 林 真二氏

日時／令和4年5月7日(土) 14:30～15:45
場所／安佐北区総合福祉センター

総会に引き続き、昨年度企画し開催延期になっていた看護研修会が開催されました。

看護研究サポートでもお世話になっている、講師から看護研究の基本をわかりやすく学びました。参加者からは「看護研究に取り組んでみたい」「現場での疑問点を取り上げてみたい」「看護研究の指導に役立ちそう」との声があり、今年度の看護研究発表会が楽しみです。



ご案内

看護研究サポート

講師 安田女子大学 看護学部 准教授 林 真二氏

今年も始まりました！看護研究サポート！今年度は2施設が受講しています。第1回目、テーマ「看護研究の基礎・展開について」を7月5日に受講しました。今後、9月、12月にサポートを受け、令和5年1月28日の研究発表会に向けて頑張っていきます。

〈受講施設〉安芸太田病院・メディカルパーク野村病院



広島北支部

施設紹介コーナー

地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立北部医療センター 安佐市民病院

ICU 看護師長 宗利 早苗

2022年5月1日に約2Km北西へ広島市立北部医療センター安佐市民病院と名称を変えて移転いたしました。当院は広島県北西部の基幹病院として、高度急性期医療を担う役割が求められています。当院の医療圏は高齢者率35%を超えており、老老介護や単独世帯の高齢者が多く入院されています。そこで、入院される患者さんにとって切れ目のない医療の提供を行うために、PFMシステムを導入しています。入退院支援室の看護師やソーシャルワーカーが入院前から患者の情報を把握し、医師や看護師など多職種と協働し、地域との連携につなげています。

救急医療では「断らない救急医療」をモットーに地域救命救急センターが新設されました。救命救急外来にて救急科の医師と協働し、看護師による院内トリアージが行われ、患者さんの重症度と緊急性を判断し、安全でスムーズな初期治療を実施しています。そして、入院が決定したら、治療だけではなく、救急認定ソーシャルワーカーが患者さんの生活の様子や家族の支援状況を把握し、患者さんやご家族の意向を踏まえ、多職種でのチーム医療を提供しています。

がん診療連携拠点病院として、腫瘍内科・緩和ケア内

科・がんゲノム診療科・放射線治療科・薬物療法センター・高度放射線治療室が集約された通院治療センターが新設されました。薬物療法では、がん化学療法看護認定看護師が中心となり、専門的知識を持ったスタッフが患者に寄り添い看護を実施しています。

当院での急性期治療を終えたあと、病気になっても自分らしく住み慣れた地域で生活できるように、地域の医療と介護との連携をおこなってまいります。



令和4年度 新役員紹介

支 部 長	奥田 加世	広島市立リハビリテーション病院
副支部長	村岡 智恵	広島共立病院
副支部長	田村 幸美	メディカルパーク野村病院
幹事(総務)	小倉 桂子	広島市立リハビリテーション病院
幹事(財務)	栗原 富江	広島県看護協会訪問看護ステーションひびき
幹事(社経)	廣下 智絵	JA吉田総合病院
幹事(教育)	宗利 早苗(新)	広島市立北部医療センター安佐市民病院
幹事(教育)	菅 志麻(新)	安芸太田病院
幹事(教育)	大櫻 明美	JA吉田総合病院
幹事(広報)	森内 芳恵(新)	安佐南保健センター
理 事	松原 朱美	広島市立北部医療センター安佐市民病院

よろしくお願いします!



退任された方々 ありがとうございます

幹事(教育) 野村 弘美 / 広島市立安佐市民病院
 幹事(教育) 南谷 加菜子 / メリィホスピタル

幹事(広報) 北淵 明美 / 安佐北保健センター



今後の行事予定

詳しくは後日お送りする案内をご覧ください。

- **社会経済福祉研修会**
 / 令和4年9月23日(金・祝) 13:30~15:30
**「より良い看護のために
 ~トラブル事例の検討も含めて~」**
- **組織強化研修会**
 / 令和4年11月 内容は「ACP」で調整中
- **救急蘇生(初級コース)研修会**
 / 令和4年10月22日(土) 29日(土) 13:00~16:00
- **会員交流会「フラワーアレンジメント」**
 / 令和4年12月10日(土)
- **看護研究発表会** / 令和5年1月28日(土)
看護研究発表会后、看護フォーラムを開催予定

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日程が変更となる場合があります。

編集後記

コロナ禍でマスク着用が定着してきましたね。研修会の写真もマスク姿。密を避けて人数制限をしているので、写真撮影には空間を少なく見せるための技が…。新型コロナウイルス感染症が落ち着き、制限なし、マスクなしで研修会にも参加できる日が早く来ることを願うばかりです。 森内

[発行日] 令和4年9月30日発行

[発行所] 公益社団法人広島県看護協会 広島北支部事務所
 〒731-0223 広島市安佐北区可部南5-14-20-205
 TEL/FAX:082-814-4543
 E-mail: s-kita@nurse-hiroshima.or.jp

[発行責任者] 奥田 加世